



マイナンバーカードをまだお持ちでない人に QRコード付き交付申請書が送付されます



マイナンバーカードをまだお持ちでない人に、国の機関である「地方公共団体情報システム機構」から、7月下旬～9月上旬にかけて、QRコード付きマイナンバーカード交付申請書が順次郵送で届きます。

今回届く交付申請書を使って、郵送での申請のほか、スマートフォンでQRコードを読み取ることにより、オンラインで簡単に申請することができます。

■送付対象者

- マイナンバーカードの交付申請を行っていない人
- ※次の人には別の機会に交付申請書が送付されるため、今回は送付されません
- 令和3年10月31日時点で75歳以上の人(令和3年度に後期高齢者医療広域連合より、交付申請書が送付されています)
- 令和4年1月1日以降に出生または国外から転入した人(出生時または転入時に個人番号通知書などと一緒に交付申請書が送付されています)

- 在留期間の定めのある外国人住民(地方出入国管理局でマイナンバーカードの交付申請などについてお知らせしています)

■送付書類イメージ



マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限は9月末までです。早めの申請がおすすめです。この機会にぜひマイナンバーカードを取得しましょう！



【問い合わせ】本館市民登録課(☎41-3547)



2022イーハトーブレディース駅伝の 参加者を募集します

【問い合わせ・申し込み】
本館スポーツ振興課
(☎41-3593)

3年ぶりに開催する「2022イーハトーブレディース駅伝」の参加者を募集します。

部門は、レディースの部、シニアレディースの部、小学生の部。自然豊かな花巻を仲間や家族と一緒に走りませんか。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては大会を中止する場合があります。また、前夜祭は行いません

■開催日 10月16日(日)

■部門、参加資格など

区分	レディースの部	シニアレディースの部
参加資格	16歳以上の女性(高体連、学連、実業団連盟の登録選手は参加できません)	40歳以上の女性(実業団連盟の登録選手は参加できません)
チーム編成	1チーム正選手5人、補欠選手2人	
スタート	午前10時	
コース	市役所本庁舎～花巻温泉(15*5区間)	
参加料	1チーム8,000円(保険料ほか)	

区分	小学生の部(低学年)	小学生の部(高学年)
参加資格	小学1～3年生1人または2人と大人1人(男女は問いません)	小学4～6年生1人または2人と大人1人(男女は問いません)
スタート	午前10時15分	午前10時10分
コース	花巻温泉周回コース(2*5)	
参加料	2人チーム2,500円(保険料ほか)、3人チーム3,500円(保険料ほか)	

■申込期限 9月2日(金)当日消印有効

*申し込み方法など詳しくは本館スポーツ振興課(☎41-3593)へ



～市街地でも多数目撃されています！～ ツキノワグマの出没に注意してください



本年度、市内でのツキノワグマの目撃情報が6月末時点で89件(昨年同時期は74件)寄せられています。市街地でも連続して目撃されており、今後も増える可能性があります。

市では、警察や消防、猟友会などの関係機関と連携し、警戒パトロールを強化・広範囲で行い、人的な被害の防止に努めています。

■市の主な対応状況

- 付近の小中学校、高校、近隣大型商業施設、自治会などへ情報提供のうえ注意喚起
- 登下校時間および日中の警戒パトロール、広報車による広報活動の実施
- 猟友会によるわなの設置

◎人身被害を防ぐために・・・

住宅や通学路などの周辺にあるやぶを払い、見通しを良くすることが有効です。そのほか、次のような対策で被害に遭わないようにしましょう。

■クマに遭わない工夫

- クマの行動が活発な朝夕や霧が出ているときは特に注意する
- 単独行動は避け、2人以上で行動する

- 笛、鈴、ラジオなど音のする物を身に付ける
- 子グマを見つけたら、そっと立ち去る(近くに親グマがいる場合があり危険)

■クマを引き寄せないために・・・

- 人家の周りに生ごみなどを捨てない
- 農作物を早めに収穫し、残りかすを放置しない
- 墓地のお供え物は持ち帰る

■もしクマに遭ってしまったら・・・

- 慌てず騒がずクマを刺激しない
- 急に立ち上がったたり、大声を出したり、物を投げたり、背中を見せて走って逃げたりしない
- クマの動きを見ながらゆっくり後退する

*クマの最新の目撃情報などは市ホームページ(https://www.city.hanamaki.iwate.jp/kurashi/anshin_anzen/1010055.html)でご確認ください



【問い合わせ・相談】

▷農村林務課(☎23-1400)▷各総合支所産業係(大迫☎41-3122、石鳥谷☎41-3442、東和☎41-6512)▷花巻警察署(☎23-0110)



～「第2次花巻市まちづくり総合計画」策定に向けて～ まちづくり市民ワークショップを開催

【問い合わせ】
本館秘書政策課(☎41-3503)

市は、令和6年度からの「第2次花巻市まちづくり総合計画」の策定に向けて、さまざまな手法で市民の皆さんに参画いただいています。

このうち、まちづくり市民ワークショップについて、一般部門・若者部門の第1回をそれぞれ開催。第1回は「総合計画とは何か」から始まり、クイズ形式などで本市の現状を確認しながら、花巻の良いところや課題だと思えるところなどについて活発な意見が交わされました。

一般部門(第1回) 7月13日(水)開催 (参加者:23歳以上の市民36人)

参加者は年代や職業もさまざま。緊張の面持ちから始まりましたが、それぞれの立場からの考えを共有し、広い視野で花巻の強みや改善点について活発に意見を出し合いました。

◎参加者の感想

- 今まで目を向けていなかったところに気付いた
- 最初は不安だったが、あまりテーマを限定せず自由に話すことができて楽しかった



ワークショップは令和5年1月までの間で、一般部門合計7回、若者部門合計3回開催予定です。第2回のワークショップは、一般部門を8月10日(水)、若者部門を10月11日(火)に開催します。なお、各回

ころや課題だと思えるところなどについて活発な意見が交わされました。

今回出された「まちなかに活気を」「人と人とのつながりを持ちたい」など、さまざまな意見を下地にして、今後のワークショップで議論を深め、総合計画の土台作りに生かしていきます。

若者部門(第1回) 7月7日(木)開催 (参加者:高校生以上22歳以下の市民32人)

高校生、大学生、社会人など年代でも立場の違う人が集まり、花巻の好きなところやもっと良くしたいところなど、若者の視点から普段感じていることを共有しました。

◎参加者の感想

- 自分では気付かなかった意見が多かった
- 参加者と交流することで考えの幅が広がった。花巻について興味が湧いた



の様子は市ホームページ(<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/keikaku/1016571.html>)で随時公開します。

